

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 6年 6月20日	作成部局名	市民生活部	担当部局名			
-----	-------------	-------	-------	-------	--	--	--

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	04 安全な暮らしを守るまち	担当課	くらし安心課	
		担当課		
		担当課		
施策	17 防犯体制の強化	関係課		
		関係課		
		関係課		
施策の目的	市民の誰もが安全で安心して暮らせるよう、地域と連携した防犯対策を推進するとともに、防犯体制の強化を図ります。			

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	犯罪抑止対策事業
取り組み	防犯対策事業
取り組み	防犯灯事業
取り組み	
取り組み	
取り組み	
取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				当初値	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
犯罪発生率	本市の年間犯罪発生率 (人口千人あたり)	%	7.6	8.6	6.1	7.1	7.4		
防犯対策が充実していると 感じている割合	充実していると感じている市民の割合 (市民意識調査)	%	27.1	25.3	30.1	-	31.7		
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	令和5年の犯罪発生件数は1,051件であり、前年比45件の増加であった。戸田市を含め、犯罪発生件数は県内全体で増加傾向にあり、この要因としては、新型コロナウイルス感染症が5類へと移行されたことに伴う、人流活発化の影響が考えられている。	対応策	市及び町会で設置している市内の見守り防犯カメラの設置数は約400台である。県内第1位の防犯カメラ設置密度であることを周知し、あわせて、民間委託等も活用して市内防犯パトロールを強化し、犯罪抑止に努める。また、特殊詐欺の注意喚起や自転車盗防止のキャンペーンなどの啓発活動を推進するとともに、特殊詐欺予兆電話等の犯罪情報を、メールやLINEによりプッシュ型発信を行い、より迅速に市民へ注意喚起を行うことで、市民の犯罪被害を未然に防止していく。
	次に、市における犯罪発生の主なものは、10年以上連続で自転車盗（全体の32%）となっている。また、特殊詐欺の予兆電話等が依然として多発している状況である。		

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 6年 6月20日	作成部局名	市民生活部	担当部局名			
-----	-------------	-------	-------	-------	--	--	--

○結果と今後の方向性

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)		説明 (総評)	安全ステーションによるパトロール等の防犯活動、町会・事業者による自主防犯活動、防犯灯の整備など、防犯の取組は概ね順調に進捗している。市内の見守り防犯カメラ等の設置密度は県内でも第1位であり、これを周知することにより、犯罪抑止を図っていく。さらに効率的な防犯体制整備のため、見守り防犯カメラ等の運用管理の一元化の取組を進めていく。また、自転車盗や特殊詐欺対策については、わっとパトロール等の防犯イベントにおいて、自転車の二重ロックを推奨していくとともに、特殊詐欺予兆電話などの情報を市民が迅速に受け取れるよう、メールやLINEの事前登録を促進する。				
B							

今後の方向性（予算）		令和06年度（事業費総額）		令和07年度		令和08年度		令和09年度				
(↑増加、→維持、↓削減)		113,264		↑	141,249		↑	245,955		↓	141,249	
説明	見守り防犯カメラについては、令和6年度末までに市の一元管理体制を構築し、令和8年度の防犯カメラリプレイスにあわせて、見守り防犯機能の強化を検討していく。 あわせて、令和7年度以降の市内防犯パトロールの体制強化も検討を進める。											
今後の方向性（人員）		令和06年度（人件費総額）		令和07年度		令和08年度		令和09年度				
(↑増加、→維持、↓削減)		25,354		→	25,354		→	25,354		→	25,354	
説明	町会から移管された防犯カメラはそれぞれ機種が異っており、また、長期使用の機種もあり、維持管理のための人員を要している現状である。加えて、防犯カメラの見守り機能、防犯機能の情報収集を進め、戸田市に見合った機種への移行を検討するため、現状の人員数の維持が必要である。											

--	--

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大事業	中事業	事務事業名		事業区分	事務事業評価の結果										担当部局の評価					
		事業コード			R5決算額	強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト					
					R6予算額					施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性							
		R 7 計 画 額	事業費																	
			うち一般財源		人件費															
01 防犯対策事業（くらし安心課）																				
01	防犯対策事業			任意	11,479	○	○	1	○	B	A	A	A	A	警察や地域と一体となった防犯活動や各種啓発等を継続していく。					
					14,023															
	01	02	01		22													01	01	14,023
	一人ひとりの防犯意識を向上させ、犯罪発生件数を減少さ																	12,487		
																		13,002		
02	犯罪抑止対策事業			任意	81,196	○	○	2	○	A	A	A	A	A	見守り防犯カメラの、市内一元管理体制を構築し、カメラのリプレイスの際に機能強化を図る。また、必要な市内防犯パトロール体制の見直しを進める。					
					92,915															
	01	02	01		22													01	02	120,900
	安全ステーション2カ所には、それぞれ警察官○B1名を																	120,872		
																		9,752		
03	防犯灯事業			任意	5,219	－	－	1	○	A	A	A	A	B	防犯灯の維持管理について、継続して実施する必要がある。					
					6,326															
	01	02	01		22													01	03	6,326
	市民等の要望等を基にし、防犯上危険と認められる箇所に																	6,326		
																		2,600		
計（千円）										R5決算額		R6計画額		R7予算額						
										事業費		97,894		113,264		141,249				
										うち一般財源		96,312		111,665		139,685				